

会議結果のお知らせ

1. 開催した会議の名称

第7回築川ダム周辺自然環境検討専門委員会

2. 開催日時

平成16年7月23日 13時00分から16時00分まで

3. 開催場所

盛岡市東中野字沢田94-1

岩手県盛岡地方振興局土木部築川ダム建設事務所会議室

4. 議題及び報告事項

議題

第6回委員会における指摘事項の対応について

各種モニタリング調査等の結果概要について

環境影響評価報告書(最終版)(案)の修正について

今後の予定について

会議結果

本委員会では、議題についての説明を行い、主な意見・質問は以下のとおりで、それ以外は概ね事務局案で了承された。

「第6回委員会における指摘事項の対応について」(資料-1)は特になし。

「各種モニタリング調査等の結果概要について」(資料-2、B、C)

[コウモリ類モニタリング調査]

・コウモリ類の保全措置として、ダム完成前に冬眠施設(誘導洞穴)を設置している成功事例があるので、これを参考としてほしい。

[ヤマネ調査]は特になし。

[動物移動路調査]

・現在は道路供用前の調査であるが、供用後の利用状況が重要である。

[希少猛禽類モニタリング調査]

・クマタカはダム建設現場のすぐ近くでパーチし、工事の状況を見ている事例や、リンゴ畑における猿害対策の爆発音にも動じず飛翔している事例があることから、根田茂クマタカも建設作業騒音に対してなれてきたのではないかと。

[ヤマセミモニタリング調査]

・本年繁殖を確認した人工法面の維持管理はいつまで行うのかとの質問に対し、今後の工事行程を踏まえ検討する旨説明し了承された。

[ヒメギフチョウモニタリング調査]は特になし。

[保全措置植物モニタリング調査]

・移植個体が盗掘と思われる結果もあり残念である。

・保全措置はいずれも良好な結果が得られていることから、特に問題ない。

「環境影響評価報告書（最終版）（案）の修正について」（資料-3、3-1）

・環境影響評価報告書（最終版）については今回の委員会に報告して審議する予定であったが、今回は修正方針の審議とし、次回委員会で報告書（最終版）を審議する旨説明し、了承された。

・事業により新たに創出される景観資源については環境影響評価では扱わないが、別途検討を行う旨、環境影響評価報告書（最終版）に記載してほしい。

「今後の予定について」

・希少猛禽類・重要な植物等のモニタリング調査予定、環境影響評価報告書（最終版）の次回委員会審議予定、並びに次回委員会の本年12月開催予定について説明し、了承された。

おって、会議録については反訳に時間を要するため、作成後直ちに配架します。

5. 問い合わせ先

盛岡市東中野字沢田94-1

岩手県盛岡地方振興局土木部築川ダム建設事務所

担当 ダム建設グループ

電話 019(652)8821

6. アドレス

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1308/index.htm>